



**ILFAR
KUSHIRO**

Presents!

"The Final"

第20回

師走講演会

2004年に釧路で産声をあげたイルファーク釧路。地域のHIV予防啓発とケニアの医療支援を活動の両輪として20年。成人を迎え私たちの活動もそろそろ一区切りなのだと思います。HIV/AIDSのとりまく環境もずいぶん変わってきました。改善されたこともたくさんありますが、まだ残された問題もあります。今後は別な形でメンバー一同それらの問題にかかわっていきたいという願いを含め、イルファーク釧路の成人式をみなで祝いたいと思います。

講演Ⅰ. HIV/AIDS 今昔物語、そして未来へ

宮城島 拓人

釧路ろうさい病院副院長、内科医。
イルファーク釧路代表。



1998年、ニューヨークの稲田ラングエイズ財団(イルファーク)のもとで、エイズ治療ケアプログラムに参加。帰国後HIVエイズ診療治療活動に従事。2001年よりケニアでの医療支援に参加し2019年まで19年連続でケニア諸国で果たす。2004年、須藤隆昭らとともにイルファーク釧路を設立現在に至る。専門は消化器、血液、腫瘍内科。そして研修医の指導にことさらに力を注ぐ。著書に「Dr.ミヤタクの研修医養成ギブス」。

講演Ⅱ. イルファーク釧路 誕生秘話、そして明日への橋渡し

須藤 隆昭

はりきゅう・アロマあんずの種院長、旅する鍼灸師。
イルファーク釧路事務局長。



宮城島拓人に誘われ2003年ケニア医療キャンプに妻と共に参加し、衝撃を受ける。その後は亡き田村隆明と3人でイルファーク釧路を結成。ケニアへは、合計12回にわたり当院の8人の若手鍼灸師が行くことに。異国のスラム街で診療活動することは、支援であり、貴重な学びの場となった。それは釧路での活動も全く同じであった。著書に「旅する鍼灸院」、「開業論」。

ハイブリッド形式で開催しますが、
ふるって現地参加をお願いします。

ウェブ参加のかたは、右記のURLあるいはQRコードからご登録ください。
直接会場に来られるかたは登録の必要はありません。

2023年 12月10日(日) 16:00~18:00
【開場15:30】

釧路ろうさい病院

管理棟3階 講堂

入場無料

(感染対策を十分講じて場所を提供します)



主催/イルファーク釧路
共催/釧路労災病院
後援/釧路市医師会

問い合わせ先 イルファーク釧路事務局
(あんずの種)

0154-39-2589

事前登録URL

<https://bit.ly/Kushiro1210>

尚、お申し込みは開催前日12/9(土) 20:00までをお願いします
(ウェブソフト)ZOOM利用。



イルファーク釧路は、地域の性感染症・HIVエイズの予防啓発とケニアでのHIV医療支援を行っています。